

田辺農園バナナ 20 周年記念！ ANA フーズ 田辺農園バナナが日本販売 20 周年を迎え 感謝を伝えるイベントを開催

ANA フーズ株式会社は、南米エクアドルから独占輸入販売している「田辺農園バナナ」の日本発売 20 周年を記念し、お客様への感謝の気持ちを込めて、『田辺農園バナナ日本発売 20 周年 記念レセプション』を実施いたしました。

■開催概要

日時：2026年2月6日

会場：〒144-0042 東京都大田区羽田旭町 10-8

『ANA Blue Base』

参加者：お取引様 38 社 総来客者数 83 名(来場者数 71 名 政府関係者 12 名)

■『田辺農園バナナ日本発売 20 周年記念レセプション』の様子

イベント内では、農園主 田邊兄弟、元バレーボール日本代表木村沙織氏、田中社長によるクロストークのほか、豪華賞品が当たる「ありがとう 20 周年」抽選会などが実施され、会場は大いに賑わいました。また、会場では田辺農園バナナを使用したカクテルやパウンドケーキなどが並べられました。来場者の皆様より、大変ご好評をいただきました。



田邊兄弟、木村沙織さん、田中社長クロストーク



田辺農園バナナ使用カクテル・パウンドケーキ



生鮮食品事業本部 展示

■主催者 井田さん (生鮮食品事業本部 東京支店 営業部 第2営業チーム リーダー) にコメントを頂きました！

Q.田辺農園バナナ 20 周年イベントの開催について、企画段階で一番こだわったポイントはどこでしょうか。

企画段階で最もこだわったのは、『感謝を伝えること』と『ANA グループならではのおもてなし』の融合です。

日本発売 20 周年の『感謝』を伝えるべく、商品ラベルにも記載している通り『いつでもおいしい』バナナを作り続けてくださった田辺農園の皆様、そしてその価値をお客様へ届けてくださった販売先様に喜んでいただけるよう、ANA グループの総力を結集して対応しました。場所は ANA Blue Base を活用。ご提供する食事については ANA ケータリングサービスから提供していただき、また抽選会では ANA 航空券をプレゼントするなど、あらゆるところで ANA グループとして『おもてなし』することにこだわりました。

Q.イベントの中で、特にゲストの方々の反応が印象的だった場面や、嬉しかったお言葉があれば教えてください。

まず、開口一番！ゲストの方々から多くお声をいただいたのが「生身の田邊さんに会えて嬉しい！」でした。

販売先様の中には、日本発売開始当初(20 年前)から販売していただいているところもありますが、エクアドル

⇒日本の直線距離は約 14,500 kmほどあるため、そう簡単に往復できる距離ではありません。長年ご販売いただく中でも、今回初めてお会いする方々も多くいらっしゃいました。我々営業担当者が、田辺農園の栽培のこだわりや思いを、商談の中で語ったとしても、なかなか全てを理解してもらうことが困難でしたが、今回のイベントを介し、田邊さんご兄弟から直接「感謝」や「こだわり」を伝えることができたため、イベント終了後、多くの販売先様、また社内の他部署参加者、そして田辺農園スタッフからも「本当に良いイベントだった！」と色々な意味が含まれていると思いますが、この一言を多く聞けたことが本当に嬉しかったです。田辺農園スタッフから、エクアドルに帰国されてから改めて感謝のメールをいただきました。

『「我々の様なバナナのブランドが 10 年以上続いたら、それは奇跡のようなこと」だと常々聞いて参りました。私たち田辺農園にとりましての最大の奇跡は、20 年前に御社とのご縁を頂戴し、今日まで共に歩ませていただけていることにほかなりません。この度のレセプションに参加させていただき、改めてその思いを強くいたしました。次の 10 年は、さらに厳しい道のりとなるかと存じますが、御社、そして日本のお客様からの信頼に足る「本物のバナナ」を、これからも共に日本にお届けしてまいりたいと祈っております。』

このメールをいただけたことは、本当に嬉しかったです！

Q.20 周年という節目を迎えた今、改めてこの商品の強みや魅力はどこにあると思いますか？

一つのブランドのバナナが、20 年という長い期間販売継続できていることは、「田辺農園」という一つの「ブランド」をしっかりと構築できたからだと強く感じております。

現在の商品パッケージに貼付しているラベルには、田邊正裕さんの直筆メッセージを記載しております。現在のラベルデザインを作成する際に、田邊さんご兄弟から「うちのバナナはいつ食べてもでもおいしい！」という力強いコメントをいただきました。この思いをストレートに伝えたいと考え記載しました。

遠い南米エクアドルの地で、日本人である田邊さんご兄弟中心に 20 年間継続できていること、それを ANA フーズと共に唯一無二の商品として「いつでもおいしいバナナ」をお届けできることが一番の強みだと思っています。

そのこだわり、食味があるからこそ、「田辺農園バナナファン」を多く生み出せているのだと実感しています。

Q.最後に、田辺農園バナナを御愛顧頂く皆様にメッセージをお願い致します。

いつも田辺農園のバナナをお選びいただき、誠にありがとうございます。

南米エクアドルで「土づくり」から一切の妥協を許さず、こだわりをもって大切に育て上げたバナナを ANA フーズが提案し、ご理解いただき販売先様にご採用いただくこと、そしてご購入いただいた皆様からいただく「おいしい」というコメントが、田辺農園だけでなく我々営業担当者にとっても何よりの励みになっています。

今後も変わらず「おいしいバナナ」をお届けできるよう努めてまいります。

まずは、20 年！御愛顧いただきありがとうございます！次の 10 年に向けて更においしさを追求し、努力してまいります。今後とも、田辺農園バナナをよろしく願いいたします！！

生鮮食品事業本部 東京支店
営業部 第2営業チーム リーダー
井田さん

